

「医療・環境オゾン研究」Vol. 30, No. 2 (通巻 115 号)

目次

総説	ダイヤモンド電極のオゾン水生成およびオゾン水濃度測定への応用 慶應義塾大学工学部 栄長 泰明・・・・・・・・47
症例・事例報告	健康維持のための長期オゾン療法の安全性 摂南大学名誉教授 中室克彦、杉原病院 杉原伸夫・・・・・・・・53

# 日本医療・環境オゾン学会会報

*Bulletin of Japan Research Society  
for the Medical & Hygienic Use of Ozone*

**Vol. 30, No. 2**  
(通巻 No.115)  
May, 2023  
ISSN 2432-6836

## 目次

ひとこと	部会長交代と私の現状 日本医療・環境オゾン学会 前獣医部会長 鷺巣 誠	64
	日本医療・環境オゾン学会第 28 回学術大会の座長抄録	65
クリニック・病院紹介	その人に合った治療法の提供を目指して 医療法人星子医院 星子 勝	74
企業だより	ナノバブル技術でオゾンの常識を変える ナノスイカンパニー 西本聖廣	75
会告	臨床研究部会 2023 年度の活動方針 臨床研究部会 部会長 松村浩道 (鎌倉元氣クリニック) 臨床研究部会 副部会長 加藤直哉 (こもれびの診療所)	76
会告	2023 年度の獣医部会の活動方針 獣医部会 部会長 鳥巢至道 (酪農学園大学)	77
会告	環境応用部会/オゾン水研究会 2023 年度活動予定 環境応用部会/オゾン水研究会 部会長 内藤博敬 (静岡県立農林環境専門職大学)、 環境応用部会/オゾン水研究会 副部会長 錦 善則 (デノラ・ペルメレック株式会社)	77
会告	2023 年度 基礎研究部会活動予定 基礎研究部会 部会長 三浦敏明	77
	日本医療・環境オゾン学会からのお知らせ	78
	会合・学術大会等予告	80